Vol. 872 発行日 2021年 7月 12日

UK REPORT

New Products

MB-250／ヨシダ
＜卓上高圧蒸気滅菌器＞

ヨシダから 7 月 21 日に発売される“MB-250”は、JIS 規格に適応し、厳格な EN 基準（EN13060）クラス B に準拠したプリバキューム方式の高圧蒸気滅菌器です。フロントアクセス方式を採用することでシステムキャビネット内に設置が可能です。

【特徴】
- ●乾燥用の空気の取り入れ口には、菌類の侵入を防ぐバクテリアフィルターを採用。フロントパネル設置のため交換が容易です。
- ●運転履歴をタッチパネルで確認でき、SD カードスロット搭載により、SD カードへの保存も可能です。
- ●カラータッチパネルによる表示と日本語表記で簡単に操作できます。画面から必要とされる滅菌コースを選択し簡単に滅菌処理が行えます。また、工程表示 LED ランプの配置により、離れた場所からでも運転進捗状況を把握することができます。
- ●補給しやすいカートリッジタンクの採用により、補給時に周囲に精製水が飛び散る心配がありません。

標準価格＝本体一式　オープン価格
※単相 AC200V 仕様

TDV コンタクトプラスゴールド／モリムラ
＜Ⅱ級窩洞修復用コンポジットレジン形成器＞

モリムラから発売された“TDV コタクトプラスゴールド”は、ユニークな先端の形状をしたⅡ級窩洞修復用コンポジットレジン形成器です。先端の形状は遠心窩洞用と近心窩洞用があり、サイズはスモール（S）とラージ（L）の２種類があります。

【特徴】
- ●遠心窩洞用チップは先端の丸みが遠心側に、近心窩洞用チップは先端の丸みが近心面にあります。
- ●遠心窩洞用チップは遠心側に、近心窩洞用チップは近心側に向かって矢印表示があり、ハンドルに識別表示があります。
- ●光照射器のライトプローブに対応した集光レンズを採用。コンポジットレジンの深部まで光を到達させます。
- ●にぎりやすく操作性抜群の中央球体ハンドルを採用。先端チップを隣接面に押したり、引いたりする際に適切な力を得ることができます。

標準価格＝
セット（S・L 各１本）6,600 円

ワックスペンデュオ／白水貿易
＜電気式ワックスナイフ＞

白水貿易から発売された“ワックスペンデュオ”（オーストリア：アマンギルバッハ社製）は、２本のワックスペンを左右別々に使用できる電気式ワックスナイフです。熱伝導率が高く、短時間で加熱します。また、６種類のモデリングチップをラインナップし、あらゆるワックスアップに対応します。

【特徴】
- ●3 段階の温度設定プログラムにより、左右のハンドピースはそれぞれ 3 段階で設定でき、微調整も可能です。
- ●ハンドピースシャンクとモデリング用チップが固定されたハンドルは、プラグ式で接続されるので、指をやけどすることはありません。
- ●ハンドピースはねじれにくく、熱くなりにくいケーブルです。ユニットに接続されているので快適に作業ができ、また、作業中もチップの回転がなく安全です。
- ●モデリング用チップが豊富で用途に応じた作業が効率的に行えます。

標準価格＝本体一式　85,000 円
チップ単品　9,000 円

My Recommendation

『 歯科医院でもできる！口臭ケア 』
＜ クインテッセンス出版 ＞

標準価格＝本体 6,000 円＋税

マスクで気になる口臭対策に！

今回ご紹介させて頂く商品は、クインテッセンス出版㈱から刊行されている『歯科医院でもできる！口臭ケア』（福田光男監修・著）です。担当させて頂いている先生より、「新型コロナウィルス予防のためにマスクを着用するようになってから口臭を訴える患者さんが増えた。」とのお話を聞き、見本誌をお持ちしてご紹介させて頂いた一冊です。内容は、正しい口臭の知識と適切な対処法を身に付け、実際の口臭ケアの方法などが書かれており、患者さんの口臭に対してのモチベーションアップに有効な書籍です。

ご購入頂きました先生からは、「患者さん啓発用の冊子が入っていたのですぐにチェアサイドで役に立った。」とのお声を頂き、スタッフの皆様も患者さんへの説明時にご活用いただいております。ご注文や見本誌のお問い合わせは弊社営業担当者までお願いいたします。なお、7 月 20 日までビーブランド・メディコーデンタルから発売されておりますロ臭予防の“ハイザックシリーズ”のキャンペーンも行っておりますので、併せてご検討をお願いいたします。

長崎店　営業二課　本田　浩之

Vol. 872 発行日 2021 年 7 月 12 日

UK REPORT

Column

歯科医院経営を考える(525)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

～ 医薬品研究開発への支援を ～

今回のコロナ騒動で鮮明になった問題がある。薬剤に関する高い技術力を有する我が国が、何故コロナワクチンの開発ができなかったのか、また外国からのワクチン確保が遅れてしまったのか？（5 月 24 日から武田モデルナ社のワクチン接種が始まったが・・・）これまでの薬剤に対する政策課題が浮かび挙がったということではないかと思う。ただワクチンは薬価の対象になっていないが、新薬開発の意欲を削ぎ落すような薬価の大幅な改定は今後の政策課題として検討すべきであると思う。例えば 2014 年に小野薬品が開発したオプジーボは当初メラノーマ皮膚がんの治療薬として薬価に収載されたが、100mg で 73 万円という高薬価であった。体重 66kg の人に 1 年間に投与すると年間 3800 万円になるということで話題になった。2015 年には肺がんに適用されたが、2017 年 2 月薬価改定では 36 万 5 千円に改定された。その後皮膚がん、腎細胞がん、胃がん等に適用され、2018 年には 100 mg当り 28 万円に引き下げられたが、それでも 66kg の人が 1 年間 26 回使用すると 1090 万円になるという。このような投薬を受けた患者でも、高額療養費制度があり、実際に負担する金額は、年間所得が 770～1, 160 万円の人でも月額 17 万円ですむというから日本の保険制度は素晴らしいと思う。しかしそれによって薬品メーカーの経営が厳しくなり開発研究の余裕がなくなったのでは元も子もない。このような素晴らしい保険制度に手を付けるのではなく、国として薬品メーカーに対して薬品開発、研究への支援を手厚くすることだと思う。国として重点的に支援していく医薬品業界には思い切った支援策、助成を展開するという姿勢が必要ではないか。最近国は最低賃金を引き上げようとしているが、それによって技術力のある小規模・零細企業でもたちいかなくなり、企業淘汰が進む。そのようなことよりも大所高所に立って、残すべきものは残すという姿勢と先を見据えた手厚い支援策と補助が必要なのではないか。

（つづく）

※玉ヰニュース　2021 年　7 月号より転載。

New Books & Video

★今週の新刊

『 インプラント・歯周再建治療の ティッシュマネージメント 』
～再生環境を考慮した組織再建テクニック～

本書は、インプラントの良好な予後、周囲炎の予防、審美性の回復のための手技を紹介し、これまでになかった角化歯肉の臨床分類による的確な処置の選択を示した書。また、テルプラグやテルダーミスのより効果的な使い方がわかり、再生環境を考慮した歯周組織再建のテクニックが学べる。大学で一流の研究者として活躍し、また開業医として一流の技術を持つ著者が長年にわたって追求したテーマを集大成した価値ある一冊。

●著　＝児玉　利朗
●出版＝医学情報社
●価格＝17,000 円＋税

『 歯科医院のための成長評価シートと スタッフ面談術 』
～そのまま書き込める 13 シート付～

歯科専用の人事評価にも使える「成長評価シート集」。スタッフが「どう成長すればいいのか」を理解できるようになり、院長やチーフが細かく注意する必要がなくなる。スタッフ面談のコツやトラブル予防策も掲載。面談前に準備すべきこと、NG ワードや、話し方のコツなど、役立つ情報満載の書。院内の人間関係やチーム医療向上にも役立つ一冊。

●著　＝濵田　真理子
●出版=日本歯科新聞社
●価格＝6,000 円＋税

発行：株式会社 UK デンタル
熊本・鹿児島・久留米・福岡・長崎・宮崎・大分　　ホームページアドレス　ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｕｋｄｅｎｔａｌ．ｃｏ．ｊｐ